日本共産党 高知県議会活動報告ニュース　県議会控室 823-9524　自宅 872-9324　高知市丸の内1-2-20　高知市福井町1475-3　2022.12.25　NO.754

12月県議会質問より
検査キットは公費で

高知県議会 塚地議員が批判

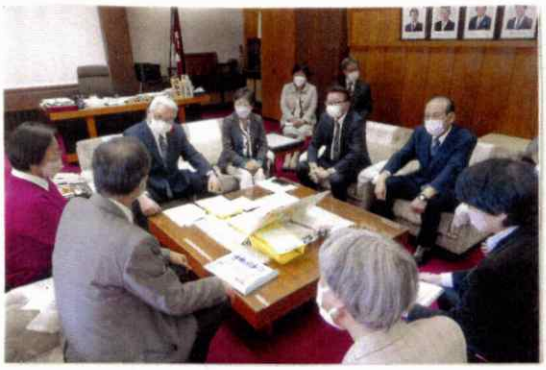
日本共産党の塚地佐智・高知県議は13日、一般質問に立ち、新型コロナ感染症対策などを取り上げました。

塚地氏は、発熱しても自ら購入した検査キットでの検査結果がなければ、医療機関を受診できないというシステムは経済的弱者を医療から排除する非道なシステムだと批判。「生活保護受給者をはじめとする経済的に厳しい方々に対する検査キットの購入費については具体的な措置を講じるべきだ」と質問。浜田省司知事は検査キット配布の再開を表明。「経済的な理由などで検査キットの購入が困難な方々については、発熱等の症状が出た場合は自己検査は不要ですので、すみやかに医療機関の受診をお願いします」と答えました。

塚地氏は、コロナ禍に物価高騰が重なったことで学生の生活状況の悪化が続いていると指摘。日本学生支援機構が学生支援寄付金を活用し、学生の食を支援する「新型コロナウイルス感染症対策助成事業」を創設したことに言及。この助成事業の来年度の継続を要望することと、活用を促すために県内大学等に強く要請することを求めました。岡村昭一文化生活スポーツ部長は同機構に対し、事業の継続とあわせて各大学などが活用しやすくなるよう見直しも要望し、県立大学と高知工科大学に対して、「この事業の活用も含め、経済的に困難な状況にある学生に、引き続き、きめ細かく支援を行うよう要請していく」と答弁しました。

（赤旗日刊紙12/17付より）

子どもと教育を守る高知県連絡会 要求署名 19950筆提出



ゆき届いた教育を求める請願は、残念ながら、自民・公明等の反対で否決されました。大切な要求です。今後も運動を続けましょう。

「誤伐採」後 パネル設置は「悪質」と追求

メガソーラー問題

土佐市に大規模太陽光発電所（メガソーラー）を計画している事業者のNEO（福岡県）が、「誤って伐採した」とする開発区域外の森林に太陽光パネルを設置する意向を県に伝えていたことが13日分かり、塚地県議（共産党）がこの問題を取り上げ、同社の対応を「意図的で悪質ではないか」と批判。浜田省司知事は「事業者が勝手に間違って伐採したことは大変遺憾。（現場の）巡回体制を強化する」と答弁しました。

計画地域は崩壊土砂流出危険地区に判定されています。ここはキケンです。

てくてく歩記（751）

わたしの

今年もわずかになりました。
一段と、民主主義が破壊されたこの一年。
何でもかんでも閣議決定で決めてしまう自民、公明の岸田政権は、おそろしい!!
アベノミクスの失敗経済で成長なきまま物価高、低賃金、非正規雇用（労働の調整弁）が続き、ついには増税で防衛費増額を。
はては、安保政策の大転換まで。
集団的自衛権の行使を可能とした2015年の安保法制を実践面で強化し、いよいよ「戦争国家づくり」の総しあげを図る岸田政権。憲法9条のもとで、これまでの日本国内で攻撃される場合にのみこれを排除する武力行使「専守防衛」を、内閣（自公政権）だけの議論でふみこえていく姿は、数を力にしたファショ政治です。2023年は国民と民主主義がためされる年になるなとつくづく思う年の瀬、となりました。
年末年始、お体を大切におすごし下さい。